



やまちゃん通信

～第48号～
2020年3月

■■■この「やまちゃん通信」は、私と何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■■

◆大宮バイパスで一番古い建物◆

いつも大変お世話になっております。山翠園代表の山本昌利です。やまちゃん通信第48号をお送りいたします。3月16日から弊社倉庫の解体を始めました。実は弊社の倉庫は大宮バイパスで一番古い建物なのです。私が中学生のころ生協さんから峰山側はまだ道路もなかったです。大宮バイパスはまだ農免道路で砂利道の自転車通学の道でした。その頃にはもう既に「津田駒センター」という機織り機の倉庫として建っていました。管理人さんからお聞きした話だと「大江小学校の体育館」だったそうです。大江町から移築したと聞き、「50年くらい前にどうして持ってきて建てたのか？ 凄い話だな！！」と解体して改めて感じました。以前はオレンジ色でものすごくよく目立つ建物でした。縁があって弊社に譲っていただくことになり、それ以来倉庫として使っておりました。数年前に倉庫内に棚を造ったり、建物の塗装や老朽化した箇所を一部改修をしました。解体するにあたり「台風23号で屋根に被害を受けたこと・オレンジ色についていろいろ言われたこと」等様々な思い出が浮かんできます。道路にも面している為、車の出入りが多く歩道を通る皆様にも危なく、又建物自体の老朽化も進んでおり、解体にと思い切りました。木造で合掌作りの建物の解体を見るのは初めてでした。高さもあり、電線も近くにあるので作業が難しくかなりの時間を費やして解体屋さんが解体してくれています。解体後、半分くらいの大きさの倉庫を立てて残りの部分に資材置き場とリゾートガーデンの展示場を造る計画です。予算の関係でどこまでできるか未定ですが、お客様に喜び楽しんでいただけるような展示場を造る予定です。現在 コロナウイルスの影響がお庭の世界にも近寄ってきています。お客様のお庭も商品の欠品が発生し途中で工事がストップしないか心配です。お庭への影響も心配ですが、どんどん広がっているコロナウイルスが皆様の身近に迫らない事を願っております。



↑レッカーによる合掌



↑合掌半分撤去完了



↑解体半分完了！

しっかり手洗いをする等十分にお気をつけ下さい。一日も早く終息する事を願っております。

◆新・展示場完成イメージ

やまちゃん通信第43号でご紹介した展示場の雰囲気イメージしておきます！
どんな展示場が完成するのか皆様楽しみにして下さい☆



◆発行者コラム◆

最後までお読みいただき、有難うございます！

毎年春と秋開催しておりました「感謝祭」ですが展示場改修とコロナウイルス感染予防の為“春の感謝祭”は**中止**させていただきます。コロナウイルスが終息しておれば、秋に「新展示場」にて「お客様感謝祭」を開催させて頂く予定です。
リゾート展示場で皆様にお会いできる日を楽しみにしております。

山本昌利

■やまちゃん通信ご不要の方は、お手数ですがお名前を書いてそのままFAXして頂くか、お電話にてお申し付けください。■

【発行者プロフィール】

“ゆとり”と“やすらぎ”のガーデンづくりでNo. 1を目指す社長
山本 昌利(やまもと まさとし)

- ◆生年月日:昭和33年3月24日生まれ ◆出身地:京丹後市大宮町
- ◆趣味:国内で食べ物がおいしいところへの旅行(主に熊本、長野)
- ◆家族構成:母、妻、娘3人 ◆好きな食べ物:地鶏、魚、たまご焼き

【発行元】

“ゆとり”と“やすらぎ”のガーデンづくりでNo. 1を目指します！(株)山翠園
〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺3715-1
TEL:0772-68-0707(8:00~17:00) FAX:0772-68-0821



山本 昌利